

2021年度 卒業生調査 対象者全体の集計結果

京都ノートルダム女子大学
2022年7月

【2021年度卒業生調査実施概要】

1. 対象者： 2005年度、2010年度、2015年度 卒業生
2. 実施方法： ・回答収集はWebで実施
・同窓会で管理している卒業生名簿の住所にURLを記載したはがきを送付して実施する旨を周知
3. 調査時期： 2021年12月 ～ 2022年1月
4. 主要調査項目：
入学形態、受講態度、知識・能力の獲得状況、留学経験
大学教育、大学生活に対する満足度、卒業後の本学とのつながり
初職の就業形態・勤務先等、現職の就業形態・勤務先等
キャリアパスに対する満足度、海外での勤務経験、英語運用能力のレベル
社会経験から学生時代に身につけるべきと考える能力、卒業学科・年度
卒業高校等所在地・現在の居住地、週当たりの学習時間
本学に対する意見・感想

本集計結果には、上記「主要調査項目」より、以下の項目を抜粋して掲載しています。

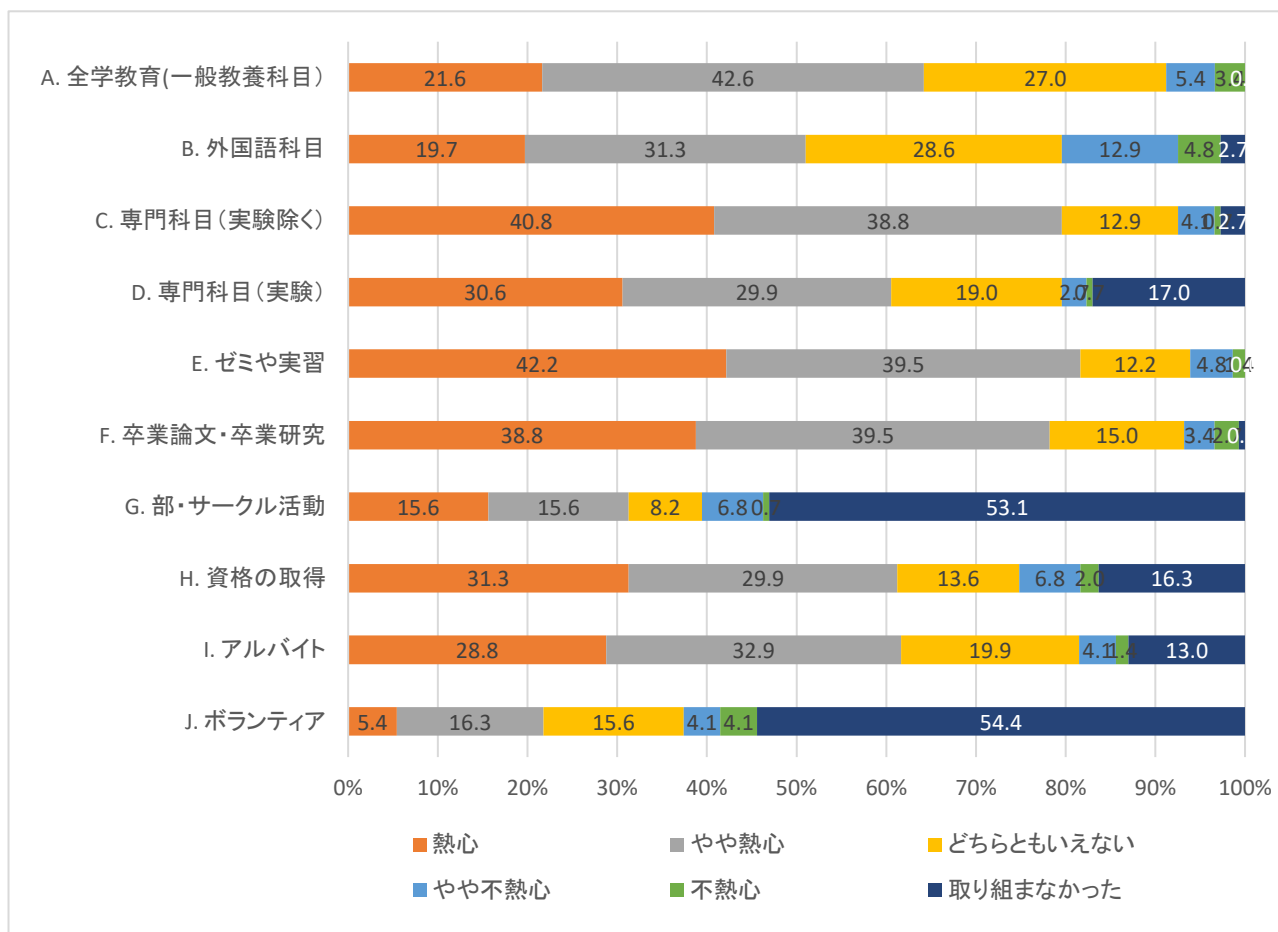
- ・授業・課外活動等への取り組み姿勢(Q1)
- ・知識・能力の獲得状況(Q2)
- ・大学教育、大学生活に対する満足度(Q3-Q4)
- ・卒業後の本学とのつながり(Q5)
- ・初職の就業形態・勤務先等(Q6-Q9)
- ・社会経験から学生時代に身につけるべきと考える能力(Q10)

なお、調査項目は、「大学IRコンソーシアム」が作成した調査項目を採用しています。

5. 回収状況：

卒業年度	学科	配付数	回収数	回収率
2005 年度	英語英文学科	87	10	11.5%
	人間文化学科	32	2	6.3%
	人間文化学部生活福祉文化学科	69	10	14.5%
	生涯発達心理学科	70	14	20.0%
	学科不明		8	
	卒業年度合計	258	44	17.1%
2010 年度	英語英文学科	59	9	15.3%
	人間文化学科	42	8	19.0%
	生活福祉文化学部生活福祉文化学科	71	6	8.5%
	心理学部心理学科	100	23	23.0%
	学科不明		8	
	卒業年度合計	272	54	19.9%
2015 年度	英語英文学科	61	19	31.1%
	人間文化学科	30	4	13.3%
	生活福祉文化学部生活福祉文化学科	67	11	16.4%
	心理学部心理学科	90	14	15.6%
	学科不明		9	
	卒業年度合計	248	57	23.0%
調査対象者合計		778	155	19.9%

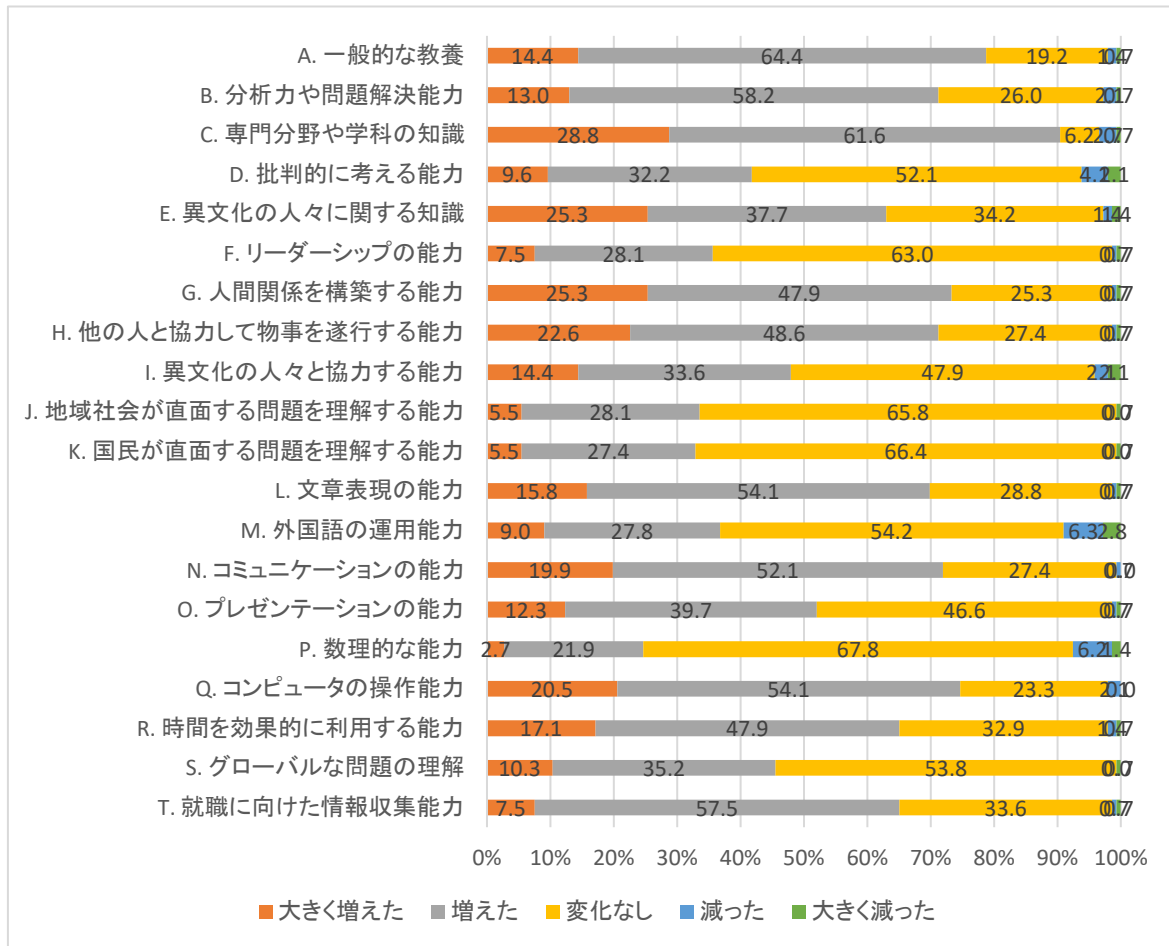
Q1. 大学の授業科目や課外活動について、どの程度熱心に取り組みましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[3])



(%)

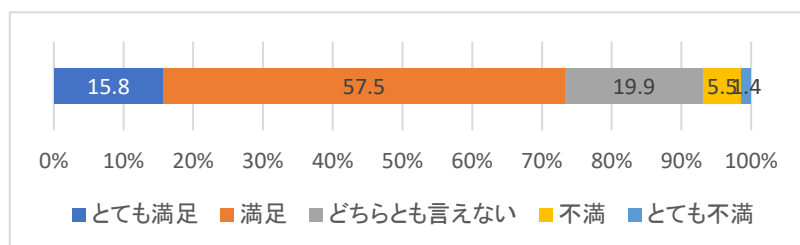
	件数	熱心	やや熱心	どちらとも いえない	やや不熱 心	不熱心	取り組まな かった
A. 全学教育(一般教養科目)	148	21.6	42.6	27.0	5.4	3.4	0.0
B. 外国語科目	147	19.7	31.3	28.6	12.9	4.8	2.7
C. 専門科目(実験除く)	147	40.8	38.8	12.9	4.1	0.7	2.7
D. 専門科目(実験)	147	30.6	29.9	19.0	2.7	0.7	17.0
E. ゼミや実習	147	42.2	39.5	12.2	4.8	1.4	0.0
F. 卒業論文・卒業研究	147	38.8	39.5	15.0	3.4	2.7	0.7
G. 部・サークル活動	147	15.6	15.6	8.2	6.8	0.7	53.1
H. 資格の取得	147	31.3	29.9	13.6	6.8	2.0	16.3
I. アルバイト	146	28.8	32.9	19.9	4.1	1.4	13.0
J. ボランティア	147	5.4	16.3	15.6	4.1	4.1	54.4

Q2. 在学中に、以下の能力や知識はどのように変化しましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[4])



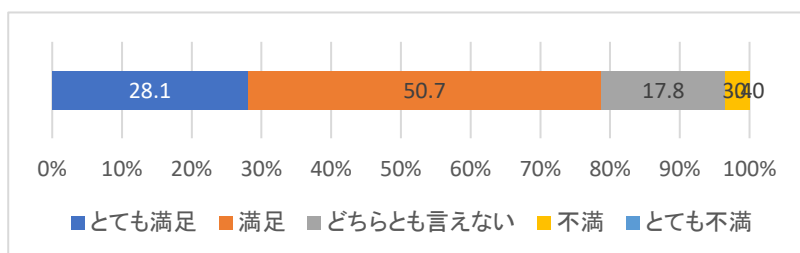
(%)						
	件数	大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った
A. 一般的な教養	146	14.4	64.4	19.2	1.4	0.7
B. 分析力や問題解決能力	146	13.0	58.2	26.0	2.1	0.7
C. 専門分野や学科の知識	146	28.8	61.6	6.2	2.7	0.7
D. 批判的に考える能力	146	9.6	32.2	52.1	4.1	2.1
E. 異文化の人々に関する知識	146	25.3	37.7	34.2	1.4	1.4
F. リーダーシップの能力	146	7.5	28.1	63.0	0.7	0.7
G. 人間関係を構築する能力	146	25.3	47.9	25.3	0.7	0.7
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	146	22.6	48.6	27.4	0.7	0.7
I. 異文化の人々と協力する能力	146	14.4	33.6	47.9	2.1	2.1
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	146	5.5	28.1	65.8	0.0	0.7
K. 国民が直面する問題を理解する能力	146	5.5	27.4	66.4	0.0	0.7
L. 文章表現の能力	146	15.8	54.1	28.8	0.7	0.7
M. 外国語の運用能力	144	9.0	27.8	54.2	6.3	2.8
N. コミュニケーションの能力	146	19.9	52.1	27.4	0.7	0.0
O. プレゼンテーションの能力	146	12.3	39.7	46.6	0.7	0.7
P. 数理的な能力	146	2.7	21.9	67.8	6.2	1.4
Q. コンピュータの操作能力	146	20.5	54.1	23.3	2.1	0.0
R. 時間を効果的に利用する能力	146	17.1	47.9	32.9	1.4	0.7
S. グローバルな問題の理解	145	10.3	35.2	53.8	0.0	0.7
T. 就職に向けた情報収集能力	146	7.5	57.5	33.6	0.7	0.7

Q3. 本学の教育・研究は満足のものでしたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[6])



件数: 146	(%)
とても満足	15.8
満足	57.5
どちらとも言えない	19.9
不満	5.5
とても不満	1.4

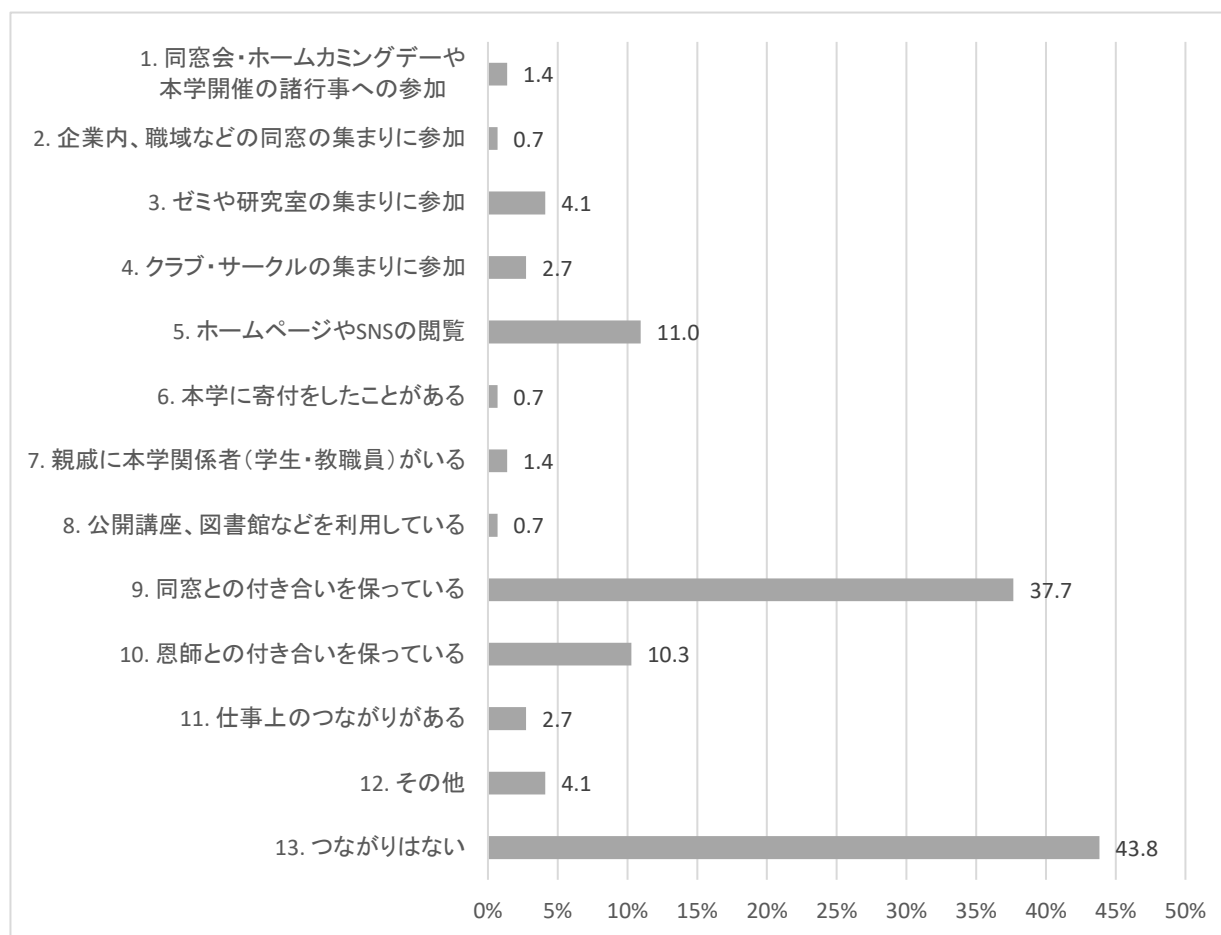
Q4. 大学時代の生活全般に満足していましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[7])



件数: 146	(%)
とても満足	28.1
満足	50.7
どちらとも言えない	17.8
不満	3.4
とても不満	0.0

Q5. 卒業後、本学とどのようなつながりがありますか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[8])

複数選択可

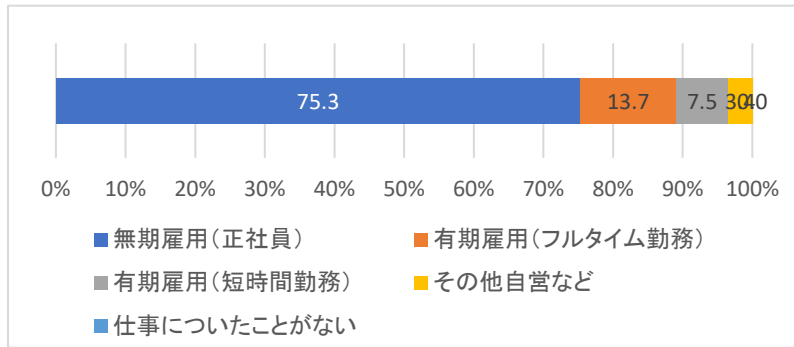


件数: 146

(%)

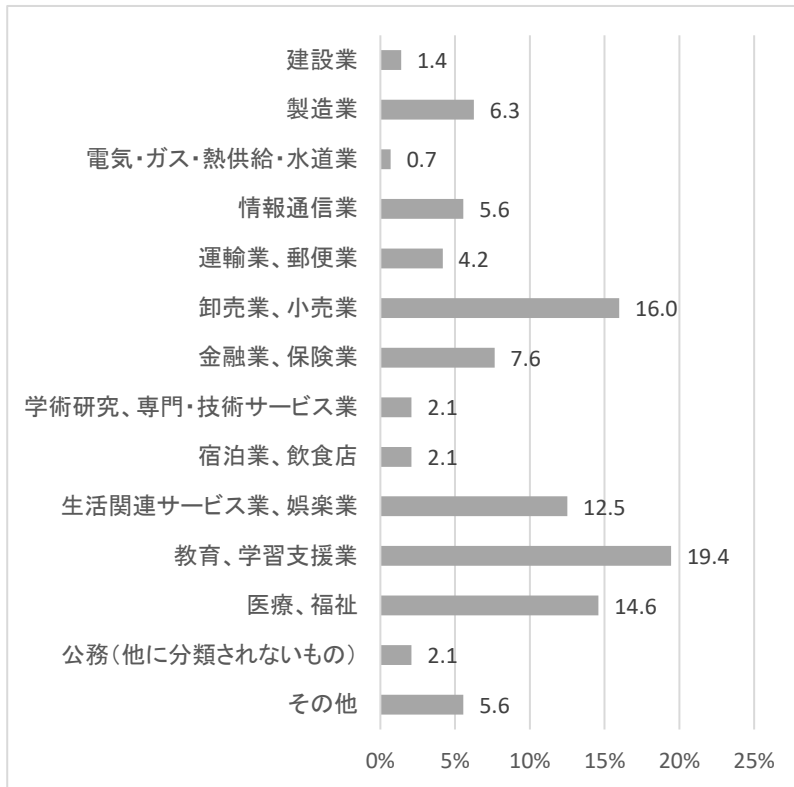
1. 同窓会・ホームカミングデーや本学開催の諸行事への参加	1.4
2. 企業内、職域などの同窓の集まりに参加	0.7
3. ゼミや研究室の集まりに参加	4.1
4. クラブ・サークルの集まりに参加	2.7
5. ホームページやSNSの閲覧	11.0
6. 本学に寄付をしたことがある	0.7
7. 親戚に本学関係者(学生・教職員)がいる	1.4
8. 公開講座、図書館などを利用している	0.7
9. 同窓との付き合いを保っている	37.7
10. 恩師との付き合いを保っている	10.3
11. 仕事上のつながりがある	2.7
12. その他	4.1
13. つながりはない	43.8

Q6. 初職の就業形態についておうかがいします。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-1])



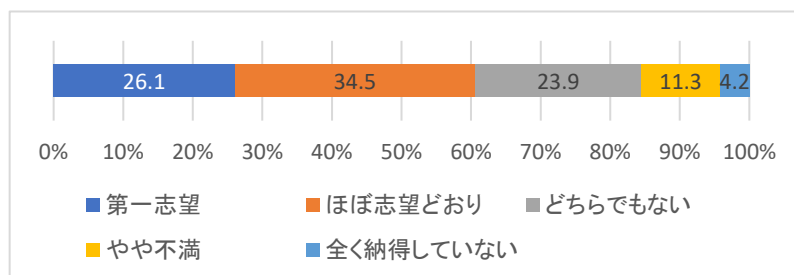
件数: 146	(%)
無期雇用(正社員)	75.3
有期雇用(フルタイム勤務)	13.7
有期雇用(短時間勤務)	7.5
その他自営など	3.4
仕事についたことがない	0.0

Q7. 初職の勤務先の業種について、該当するものを一つだけ選択してください。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-2])



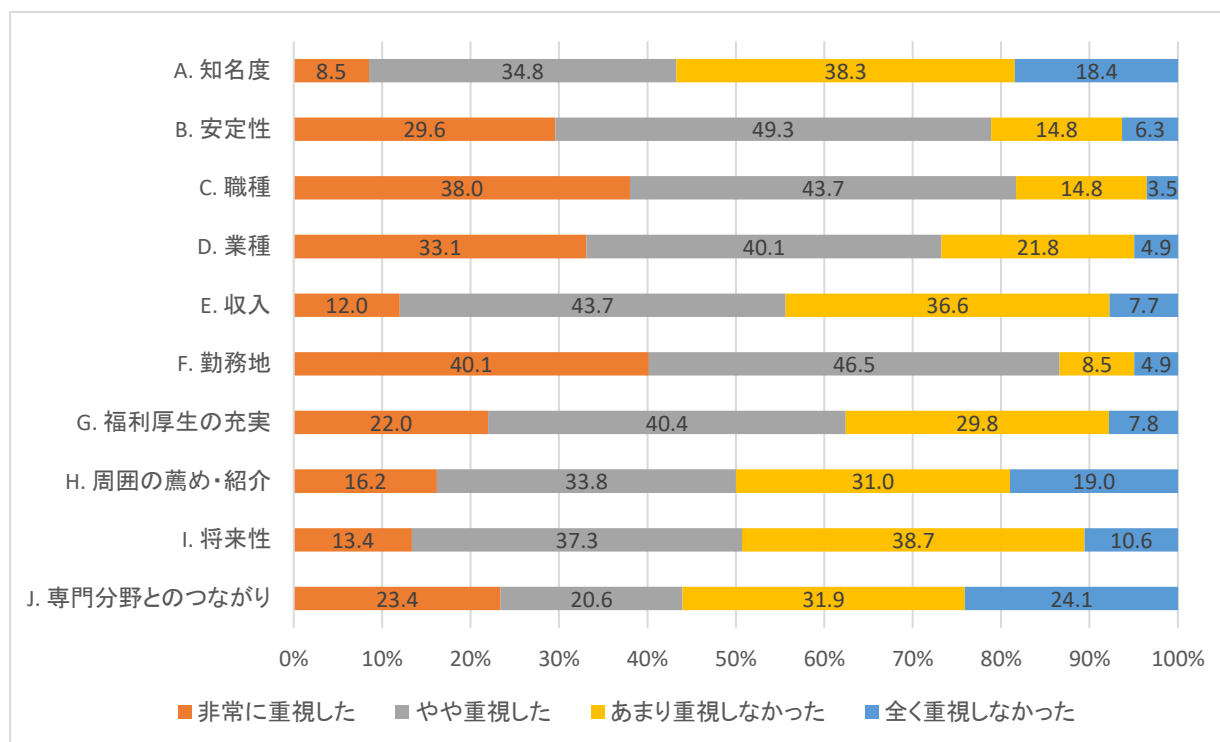
件数: 144	(%)
建設業	1.4
製造業	6.3
電気・ガス・熱供給・水道業	0.7
情報通信業	5.6
運輸業、郵便業	4.2
卸売業、小売業	16.0
金融業、保険業	7.6
学術研究、専門・技術サービス業	2.1
宿泊業、飲食店	2.1
生活関連サービス業、娯楽業	12.5
教育、学習支援業	19.4
医療、福祉	14.6
公務(他に分類されないもの)	2.1
その他	5.6

Q8. 初職の就職先については、志望どおりでしたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-3])



件数: 142	(%)
第一志望	26.1
ほぼ志望どおり	34.5
どちらでもない	23.9
やや不満	11.3
全く納得していない	4.2

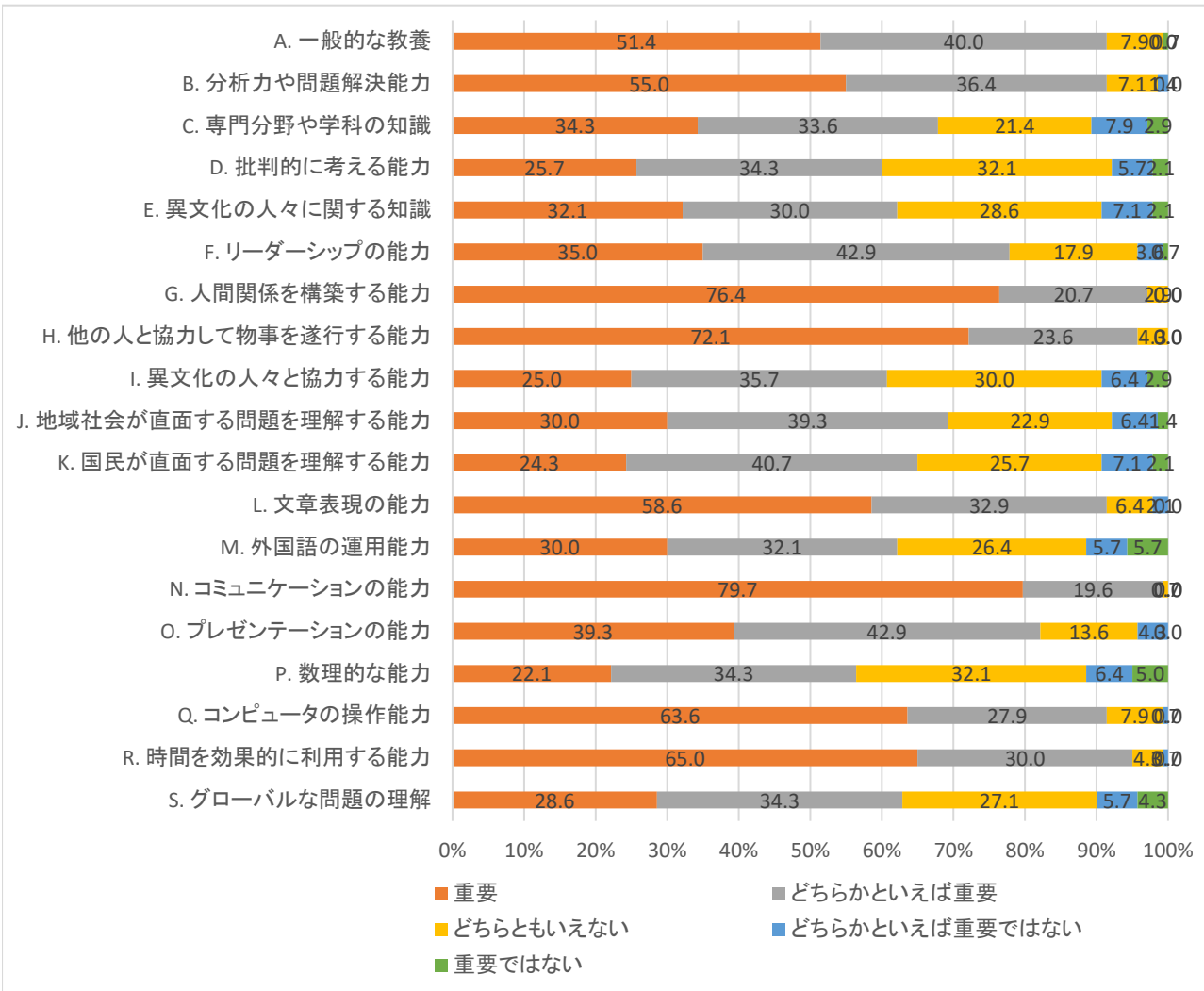
Q9. 初職の就職先の選択に際し、以下の項目をどの程度重視しましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-4])



(%)

	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
A. 知名度	141	8.5	34.8	38.3	18.4
B. 安定性	142	29.6	49.3	14.8	6.3
C. 職種	142	38.0	43.7	14.8	3.5
D. 業種	142	33.1	40.1	21.8	4.9
E. 収入	142	12.0	43.7	36.6	7.7
F. 勤務地	142	40.1	46.5	8.5	4.9
G. 福利厚生 of 充実	141	22.0	40.4	29.8	7.8
H. 周囲の薦め・紹介	142	16.2	33.8	31.0	19.0
I. 将来性	142	13.4	37.3	38.7	10.6
J. 専門分野とのつながり	141	23.4	20.6	31.9	24.1

Q10. 大学卒業後のあなたの社会経験を踏まえて、以下の能力を大学生時代に身につける重要性はどの程度あると考えますか。(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[14])



	(%)					
	件数	重要	どちらか といえば 重要	どちらとも いえない	どちらか といえば 重要では ない	重要では ない
A. 一般的な教養	140	51.4	40.0	7.9	0.0	0.7
B. 分析力や問題解決能力	140	55.0	36.4	7.1	1.4	0.0
C. 専門分野や学科の知識	140	34.3	33.6	21.4	7.9	2.9
D. 批判的に考える能力	140	25.7	34.3	32.1	5.7	2.1
E. 異文化の人々に関する知識	140	32.1	30.0	28.6	7.1	2.1
F. リーダーシップの能力	140	35.0	42.9	17.9	3.6	0.7
G. 人間関係を構築する能力	140	76.4	20.7	2.9	0.0	0.0
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	140	72.1	23.6	4.3	0.0	0.0
I. 異文化の人々と協力する能力	140	25.0	35.7	30.0	6.4	2.9
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	140	30.0	39.3	22.9	6.4	1.4
K. 国民が直面する問題を理解する能力	140	24.3	40.7	25.7	7.1	2.1
L. 文章表現の能力	140	58.6	32.9	6.4	2.1	0.0
M. 外国語の運用能力	140	30.0	32.1	26.4	5.7	5.7
N. コミュニケーションの能力	138	79.7	19.6	0.7	0.0	0.0
O. プレゼンテーションの能力	140	39.3	42.9	13.6	4.3	0.0
P. 数理的な能力	140	22.1	34.3	32.1	6.4	5.0
Q. コンピュータの操作能力	140	63.6	27.9	7.9	0.7	0.0
R. 時間を効果的に利用する能力	140	65.0	30.0	4.3	0.7	0.0
S. グローバルな問題の理解	140	28.6	34.3	27.1	5.7	4.3